

阿蘇家保だより

平成26年11月号

熊本県阿蘇家畜保健衛生所

〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2639-1

TEL 0967-22-0041 FAX 0967-22-4612



中国で高病原性鳥インフルエンザが発生しました！

中国で実施しているサーベイランスによって、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N1、H5N2、H5N3、H5N6及びH5N8亜型）が検出されました。ウイルスは中国の広範囲で検出され、日本への渡り鳥の経路地と考えられる湿地等でも検出されています。

また、韓国でも本病（H5N8亜型）の発生が継続していることから、**我が国への本病ウイルスの侵入リスクは過去に例がないほどの非常に高い状況にある**と考えられます。

中国における高病原性鳥インフルエンザの発生状況(2014年1月～)



2014年9月25日現在

韓国における高病原性鳥インフルエンザ(H5N8亜型)の発生状況(2014年1月～)



「高病原性鳥インフルエンザ特別防疫対策期間」が始まりました

熊本県では、本年4月の高病原性鳥インフルエンザ発生を受け、特別防疫対策期間を11月1日～4月30日までの6ヶ月間に延長しました。

中国・韓国での本病の発生状況も踏まえ、特別防疫対策期間中は、発生予防及び早期発見の徹底をよろしくお願いいたします。

熊本県高病原性鳥インフルエンザ防疫演習が開催されました

10月23日、熊本県高病原性鳥インフルエンザ防疫演習が開催され、関係機関や生産者を含む400名以上の方に出席していただきました。

まずは県庁地下大会議室で、4月の本病発生について城南家畜保健衛生所や球磨地域振興局などから説明があり、その後支援センターでの防護服着用などについて演習を行ないました。そこからバスで移動し、熊本県家畜市場では発生農場の現場事務所到着から殺処分、焼却までの一連の防疫措置について演習を行いました。

今回の演習で、実際に発生した場合の作業についてイメージができ、また、マニュアルの改訂ポイントについても理解できたのではないかと思います。また、**11月20日（木）**には**阿蘇地域防疫演習**の開催も予定しています。今後とも本病の発生予防と、万が一の際の対応について、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



4月の本県発生についての説明



支援センター演習（問診）



発生農場演習（生きた鶏を用いた捕鳥）



発生農場演習（焼却準備）

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」

毎月20日は飼養衛生管理基準の自主チェックおよび農場消毒を行う日です。口蹄疫や鳥インフルエンザ、PED等の家畜伝染性疾病の侵入を防ぎ発生を予防するためには、地域一帯の衛生水準を上げる事が重要です。農場を守るため、**20日の自主チェックと消毒を習慣化**させましょう！

家畜伝染病発生情報メールサービスをご活用下さい！

防災情報や家畜伝染病発生情報を配信しています。
下記アドレスもしくはQRコードより、登録用ホームページへ！

<http://www.anshin.pref.kumamoto.jp/>



近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地	発生日	畜種	型
アフリカ豚コレラ	ロシア	9月15日～ 25日	野生イノシシ	
口蹄疫	ロシア	9月21日	牛	A
		9月22日	牛・豚	A
		9月28日	牛	A
	中国	10月2日	牛・豚・羊・山羊	A
		9月24日	牛	A
		10月8日	牛	A
モンゴル	9月18日	牛	A	
高病原性 鳥インフルエンザ	中国	9月12日	家きん	H5N1
			(環境サンプル 含む)	H5N2
				H5N3
				H5N6
低病原性 鳥インフルエンザ	ベトナム	10月7日	家きん	H5N8
	台湾	9月9日	家きん	H5N1
狂犬病	台湾	継続中	犬、 イタチアナグマ	H5N2